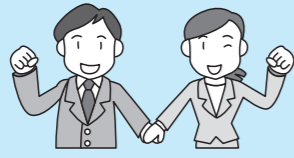


男女共同参画キャッチフレーズ 募集結果発表

市では、2月に男女共同参画の推進を呼びかけるキャッチフレーズを募集しました。応募総数25点の中から、審査の結果、次の3作品が最優秀作品に選ばれました。このキャッチフレーズは、ふじみ野男女共同参画プラン(平成20年度～29年度)の実施中、市の男女共同参画の啓発活動に活用します。



- ご応募ありがとうございました。
- 最優秀作品 3点
- 『性別を 越えて築く 笑顔のみらい』
(鈴木富士夫さん)
 - 『素敵だね 男女がキラキラ 輝く社会』
(鈴木富士夫さん)
 - 『パートナーシップ 実行中』
(大河内玲子さん)

問い合わせ/企画政策室 ☎261・2611内線349)

市民相談室

行政に対する意見・要望は行政相談委員がお受けします

4月から、行政相談委員として下記の3人が総務大臣から委嘱されました。国や県、市など行政に関するみなさんの意見や要望をお聴きして、行政運営の改善を進めていきます。

市民相談室でも定例的に相談をお受けいたしますので、お気軽にご相談ください。

- 行政相談委員
- 長谷川 憲さん(中丸1丁目)、谷田 和美さん(本新田)、高柳 健一さん(桜ヶ丘3丁目)
- 定例行政総合相談(予約制)
- 日時/第1・3・5金曜日午後1時～3時

特設人権相談所を開設します

人権侵害や人間関係で困っていませんか。相談は無料で、秘密は守られます。

日時/6月3日(水)午前10時～午後3時(正午～午後1時は除く)

対象・定員/市内在住、在勤、在学の人、8人

申込方法/電話で申し込む

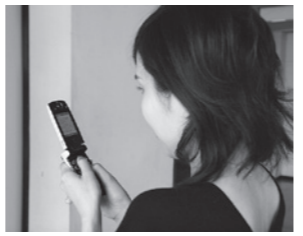
※場所はいずれも市民相談室(市役所本庁第2庁舎1階)です。

申込・問い合わせ/市民相談室 ☎261・2611内線291)

2 防災無線が聞き取りづらいのですが……

要望 防災無線が聞き取りづらいです。放送されている内容を市のホームページに掲載するか、現在、行われている防犯メールと同じように配信してはどうでしょうか。

回答 建物の高層化等により、聞き取りにくいなどの指摘が多くなっています。防災無線で放送する内容は速効性が求められることが多いことから、メールによる配信が効果的であると思われます。対策のひとつとして、新たなメール配信システムについて早速検討していきます。



(平成20年6月回答)

※昨年12月1日から、防災無線放送内容のメール配信サービスをスタートしました。

3 なんぼの道を改修してください

要望 東原親水公園のまわりのなんぼの道は応急処置で歩きづらい場所が多く、早急に改善をお願いします。

回答 木道が経年劣化のために腐食し、板の下の根元も腐食し始めている状態です。市では応急的に補修を行っていますが、大変歩きづらい状態でご迷惑をおかけしています。木道部分をすべて元通りの状態にするためには約2億3,400万円という莫大な費用が必要です。このため、他の整備方法も検討した上で、できるだけ早く改修したいと考えています。



(平成20年9月回答)

※今年度中に全長800メートルの床改修工事を行う予定で、21年度予算に工事費を計上しています。

4 市民交流プラザの予約期間の延長を

要望 市民交流プラザは空いている部屋があっても3日前までに予約がないと利用できないきまりになっていますが、予約期間の延長はできませんか。

回答 より多くの市民の皆様にご利用いただくために、予約期間を利用日の当日までとする方向で検討しておりますので、ご理解をお願いいたします。



(平成20年10月回答)

※1月5日から予約期間が延長され、利用当日まで申請可能になりました。

■平成20年度 185件の提案 ありがとうございました

よりよい市政運営のために あなたの声をお寄せください

問い合わせ/秘書広報課 ☎261・2611内線326)



市政への提案は、市民のみなさんの声を生かして、さらにキメ細やかな市政を進めるため、みなさんが日ごろ市政についてお考えになっていることやお気づきのことをお寄せいただく制度です。

平成20年度には185件の貴重なご意見・ご提案をお寄せいただきました。

提案の方法は下図のとおり、提案箱によるものが90件と最も多く、続いて電子メールによるものが74件となっています。

内容別に見ると、協働によるまちづくり・行財政に関するものが60件と最も多く、都市整備関係40件、教育関係31件と続いています。

提案には 住所・氏名の記入を

匿名の提案が多く見られます。個人情報保護は保護しますので、提案には住所、氏名、電話番号を忘れずにご記入ください。また、回答を希望される場合はその旨も明記してください。

なお、回答までには少なくとも2週間程度の期間をいただきますので、ご了承ください。

公表について

多くの市民のみなさんに知っていただきたい内容やよくいただく内容については、提案者の氏名を公表せずに提案内容と回答を市報・ホームページで公表していきますので、ご理解ください。

20年度に寄せられた提案とそれを基に改善した事例の一部を紹介いたします。

今後とも、よりよい市政の実現に向けて建設的なご提案をよろしく願います。

●主な提案をホームページでも紹介しています

4月から、みなさんから寄せいただいた主な提案をホームページで紹介しています。今後定期的にも更新していきますので、ぜひご覧ください。

寄せられた提案と市からの回答

1 開庁時間の延長・休日開庁について

要望 転入や住民票の手続きなどを行いたいのですが、仕事が休めず市役所に出向くことができません。平日の終了時間を延長するか、月に1度でも休日に開庁できませんか。

回答 休日・夜間開庁を行うためにはその業務の根幹となる電算機を立ち上げる必要があります。

まずは電算システムの安定稼働を優先し、万全の状態での市民サービスが行えることとなった段階で、開庁時間の拡大などについては検討していきたいと考えています。



(平成20年6月回答)

※年度がわりで混雑が予想される一部の窓口に関り3月29日(日)、4月5日(日)の休日に開庁を行いました。

分類別の主な内容	
福祉医療・保健・医療	児童福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、保育所など
教育・文化・スポーツ	学校教育、生徒指導、図書館、公民館、スポーツ施設など
生活環境	ごみ処理、マナー、防災など
都市整備	道路整備、下水道整備、公園緑地整備、循環バス、街路灯、駐車場など
産業経済	就業、祭り
協働によるまちづくり・行財政	行財政改革、納税、窓口対応、意識改革、組織運営など

